

# 令和2年度 社会福祉法人 天理市社会福祉協議会 事業報告書

令和2年度事業計画の基本方針に則り、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を実現するために、行政・区長連合会・民生児童委員・長寿会連合会・障害者福祉団体連合会・ボランティア活動団体等とも連携しながら、高齢者・障害者（児）・子育て家庭・生活困窮者など、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることが出来るよう、地域に密着した事業に取り組み、地域福祉の推進役としての役割を進めました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していた事業は、中止又は、行うに際しては感染防止対策を講じ、内容を制限するなどして実施しました。

そのほか、新型コロナウイルスの影響で収入の減少や失業等により生活に困窮されている世帯に対して奈良県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金の特例貸付に関する相談や申請が1年を通して相次ぎましたが、丁寧な対応に努め、適切に処理しました。

また、地域や関係団体のニーズに応えられる組織として、効率的で安定した経営を目指すとともに、指定管理者制度の施設を継続的に受託できるよう取組を進めながら、住民からの信頼にも応えられる組織として、次のとおり事業を推進しました。

## 【1】法人運営

組織運営のため理事会、評議員会及び監事会を開催しました。

### ◆理事会 3回開催

日 時	議 題
第1回 令和2年5月28日（木） 理事10名 監事2名 ※書面により審議事項を決議しました。	審議事項 (1) 評議員の推薦の同意を求めることについて (2) 評議員選任・解任委員会の委員の選任について (3) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会経理規程の一部改正について (4) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会の理事で常勤の者の給与の一部改正について (5) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会令和元年度事業報告並びに収支決算について (6) 令和2年度第1回評議員会の開催について

<p>第2回 令和2年6月18日（木） 理事10名 監事2名 ※書面により審議事項を決議しました。</p>	<p>審議事項 (1) 常務理事の選定について</p>
<p>第3回 令和3年3月15日（月） 理事10名 監事2名 ※書面により審議事項を決議しました。</p>	<p>審議事項 (1) 評議員の推薦の同意を求めることについて (2) 補正予算の承認を求めることについて （地域福祉活動計画策定業務の事業繰越による補正予算） (3) 補正予算の承認を求めることについて （生活福祉資金等貸付事務費事業サービス区分の事務費及び施設整備等による補正予算） (4) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会令和3年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について (5) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会令和2年度第2回評議員会について</p>

◆評議員会 2回開催

日 時	議 題
<p>第1回 令和2年6月18日（木） 評議員20名 監事2名 会長 ※書面により審議事項を決議しました。</p>	<p>審議事項 (1) 理事の選任の承認を求めることについて (2) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会経理規程の一部改正について (3) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会の理事で常勤の者の給与の一部改正について (4) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会令和元年度事業報告並びに収支決算について</p>
<p>第2回 令和3年3月26日（金） 評議員20名 ※書面により審議事項を決議しました。</p>	<p>審議事項 (1) 専決処分承認を求めることについて （地域福祉活動計画策定業務の事業繰越による補正予算） (2) 補正予算の承認を求めることについて （生活福祉資金等貸付事務費事業サービス区分の事務費及び施設整備等による補正予算） (3) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会令和3年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について</p>

◆監事監査

日時/場所/出席者	内 容
令和2年5月21日（木） 午前10時～午前10時40分 天理市社会福祉協議会 会議室 監事2名	監査事項 令和元年度の事業報告、収支計算書、貸借対照表及び財産目録についての監査

【2】地域福祉活動の推進

住み慣れた地域において、誰もが安心して生活ができるような、地域のつながりづくりの場をとおして、住民が相互に支え合い、生きがづくり・仲間づくりの輪を広げ、住民の孤立感の解消、地域の見守り活動、閉じこもり予防や介護予防、健康の維持向上を図ることを目的とし、現在実施しているサロンの支援・新たなサロンの立ち上げ支援などを行い、地域福祉の推進に努めました。

(1) 小地域における支え合い活動の推進・ふれあいサロンの推進

小地域福祉活動推進マニュアルを活用しながら、小地域ネットワーク形成の支援を行うと同時に、ホームページや各種団体をとおして新規サロン設立の呼びかけを行いました。

また、現在サロンを実施している団体に対しては、相談支援（講師の紹介・備品の貸出し等）を行いました。その他、市広報紙「町から町へ」に記事を掲載し、助成を希望されるサロンを募集し、共同募金の財源を基に助成を行いました。

(2) ふれあい教室の実施

高齢者が要介護状態になることを予防するため、各校区公民館において健康体操、音楽療法、作品作りなどの教室を開催しました。参加人数は、下記のとおりです。

◆参加人数

(単位：人)

公民館名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
丹波市	未開催	未開催	未開催	22	15	19	22	21	18	20	22	16	175
櫟本	未開催	未開催	未開催	13	8	12	11	11	11	5	11	13	95
二階堂	未開催	未開催	未開催	11	10	9	8	10	9	9	13	10	89
朝和	未開催	未開催	未開催	11	11	12	8	10	16	11	11	7	97
東部	未開催	未開催	未開催	16	13	15	15	15	9	11	11	11	116
前栽	未開催	未開催	未開催	11	13	13	15	13	11	11	13	13	113
祝徳	未開催	未開催	未開催	中止	9	20	13	18	18	15	19	15	127
井戸堂	未開催	未開催	未開催	5	6	9	5	7	6	6	7	7	58

福 住	未開催	未開催	未開催	7	8	9	9	8	5	5	6	6	63
柳本・式上	未開催	未開催	未開催	6	8	8	5	6	6	7	3	7	56
合 計	0	0	0	102	101	126	111	119	109	100	116	105	989

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の緊急事態宣言等により、開催を中止していましたが、参加者の方に体温測定・手指消毒・マスク着用等をお願いしたうえで、公民館使用規則を遵守し各教室を前半・後半の2部制とし、人数調整及び時間短縮を図り7月より開催しました。

### (3) ボランティア事業の活動支援

地域福祉にはなくてはならない住民参加のボランティア活動を支援するため、ボランティアセンターと連携し、支援すると共にボランティア活動保険加入の広報や手続きを行いました。

保 険 内 容	件 数	備 考
ボランティア活動保険	499名	(25団体489名 個人10名)
ボランティア行事保険	16件	
送迎サービス補償	1件	
福祉サービス総合補償	3件	

### (4) 災害ボランティアセンター設置・運営

#### 災害ボランティア事前登録者研修会

災害ボランティア事前登録者の研修会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。

### (5) こども食堂の支援

「こども食堂」は、地域の大人たちが、こどもを真ん中にした居場所をつくる取組です。

天理市内では、名称、主催団体、活動内容も多様ですが、あたたかなご飯を囲み、地域みんなでこどもを育てていく場として、創意工夫をしながら「こども食堂」の取組が広がっています。そのような「こども食堂」の立ち上げ支援及び助成金等の推薦を行いました。

本年度は市内3か所の営農組合よりお米の寄付があり、こども食堂を運営している希望団体に分配しました。

### (6) 地域福祉活動計画の策定

近年、全国的にも、本市においても、少子高齢化の進行や地域のつながりの希薄化、生活の多様化などにより、介護と育児（ダブルケア）問題、8050問題、生活困窮といった公的なサービスの提供だけでは対応が困難な新たな課題が増えています。

このような状況の中、地域で暮らす全ての人が支え合う「地域共生社会」の実現が求められており、計画の本年度策定により、地域の福祉力向上に向けて体制を構築し、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる「まちづくり」を目指して施策を進めていく予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により策定スケジュールに支障をきたし、次年度の6月に完成する予定です。

### 【3】福祉団体の活動支援

福祉団体の活動がきめ細かく推進できるように活動支援を行いました。

#### (1) 民生児童委員協議会

- ① 役員会等開催の支援 11回開催
- ② 市長と民生児童委員協議会との懇談会 令和2年11月19日
- ③ 研修会等の支援

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

#### (2) 長寿会連合会の活動支援

- ① 役員会開催の支援 1回
- ② 研修会等の支援

シルバー大学、単位老人クラブ会長研修等の研修会、ペタンク大会、グラウンドゴルフ大会等のスポーツ大会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

#### (3) 障害者福祉団体連合会等の活動支援

- ① 役員会・研修会の活動支援 令和2年7月21日
- ② 市長と障害者福祉団体連合会との懇談会

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

#### ② 受託事業の活動支援

障害者（児）合同レクリエーション、はばたき祭、「障害者の日」記念事業は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

### 【4】共同募金事業への協力

#### (1) 赤い羽根共同募金

令和2年10月1日から、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施され、天理市においても募金活動を行い、多くの方々から次の通り善意の募金が集まりました。

#### ◆募金状況

区分	金額(円)	備考
戸別募金	1,820,690	自治会(町内会)等を通じて寄付をお願いする募金
法人募金	3,044,579	法人(企業)を対象をお願いする募金
街頭募金	37,268	駅前・スーパーの店舗前で通行人に寄付を呼びかける募金
学校募金	100,335	小・中・高等学校の児童生徒に呼びかけて行う募金
職域募金	122,175	官公庁などの職員の自発的な募金、クオカード募金、募金箱による募金
その他	122,532	自動販売機募金・寄付付き商品の寄付による募金・利息
合計	5,247,579	

#### ◆助成状況

区 分	件数(件)	金 額 (円)	備 考
地域福祉活動	5	1,041,780	給食配食サービス、独居老人食事会
障害者(児)福祉活動	10	634,200	障害者(児)の余暇支援・文化活動援助
福祉団体助成	1	40,000	子育て支援
ボランティア活動育成	8	305,000	老人福祉施設奉仕、手話通訳等
老人福祉活動	1	270,000	長寿会事業
合 計	25	2,290,980	

上記助成金は、前年度(令和元年度)に集まった募金から奈良県共同募金会より、奈良県共同募金会天理市共同募金委員会に対して3,551,975円の配分を受け、審査委員会の審査を経て、市内福祉施設、団体及び福祉活動に対して助成しました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業中止又は縮小した8団体より計462,268円の返金がありました。

## (2) 歳末たすけあい募金

令和2年12月1日から1ヶ月間実施し、低所得世帯に対する歳末見舞金として配布しました。

### ◆募金状況及び歳末見舞金

区 分	金 額 (円)	備 考
募 金 額	1,410,452	自治会(町内会)等を通じて寄付をお願いしました。
歳末見舞金	732,000	109世帯 244人

差引額 678,452円は、共同募金配分金事業へ

## 【5】相談・援助活動の推進

### (1) 心配ごと相談事業

民生委員・児童委員16名の方に相談員として協力していただき、毎週木曜日、9時から12時まで、天理市役所一階の相談室で、住民からの相談に応じました。

### ◆相談内容及び取扱件数

相 談 内 容	件数(件)	相 談 内 容	件数(件)
1. 生計	1	12. 財産	3
2. 年金	0	13. 事故	0
3. 職業・生業	2	14. 児童福祉・母子健康	0
4. 住宅	3	15. 教育・青少年	0
5. 家族	7	16. 心身障害者(児)福祉	10
6. 結婚	0	17. 母子福祉・父子福祉	0
7. 離婚	1	18. 老人福祉	0
8. 健康・衛生	4	19. 法律	2
9. 医療	0	20. 苦情	0

10. 精神衛生	4	21. その他	0
11. 人権	0	合 計	37

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の緊急事態宣言により、4月から7月までは行いませんでした。8月からは、感染防止の対策として相談員と相談者との対面を避けるため、隣接した部屋での電話による相談を時間短縮の午前中のみ開設し、民生委員の方々の協力のもと市民からの相談を受けました。

#### 社協への相談・問い合わせ

令和2年4月1日～令和3年3月31日に38件受けました。

#### (3) 福祉資金の貸付援助

低所得世帯の自立支援と生活向上をめざし、これらの世帯に民生児童委員の協力を得て、生活資金の貸し付け及び償還業務を行いました。

#### ◆福祉つなぎ資金及び母子福祉資金貸付状況

(単位：件・円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比較増減	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
福祉つなぎ資金	8	325,000	7	334,000	1	△9,000
母子福祉資金	0	0	0	0	0	0
合 計	8	325,000	7	324,000	1	△9,000

#### ◆福祉つなぎ資金及び母子福祉資金償還状況

(単位：件・円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比較増減	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
福祉つなぎ資金	46	459,000	57	477,500	△11	△18,500
母子福祉資金	1	5,000	0	0	1	5,000
合 計	47	464,000	57	477,500	△10	△13,500

#### (4) 善意銀行の活用

市民の善意の預託（寄付金・物品）を地域福祉事業に役立てるとともに、預託者の意思を生かした運用を行いました。

## ◆預託件数及び預託金・預託物品

(単位：件・円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比較増減	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
預託件数及び 預託金	1	10,000	3	265,600	△2	△255,600
預 託 物 品	車椅子 2台 米 90kg 授乳ケープ9枚		車椅子 3台			

## ◆助成内容

## ○寝たきり老人への支援

民生児童委員の協力を得て、寝たきりの老人にシーツを配布しました。

配布人数 172人 シーツ代金 360,300円

## (5) 福祉自動車の貸出の推進

一般車輛への乗降が困難な車イス利用者に車イスで乗降ができる福祉自動車の貸出を行いました。 ・貸出件数 13件

## (6) 車イスの貸出の推進

緊急又は一時的に短期間、車イスを必要とする方に対し、善意銀行に預託を受けた車イスを活用させていただき、貸出を行いました。 ・貸出件数 100件

## (7) 苦情解決の実施

本会事業の利用者からの苦情の適切な解決を図るため苦情解決担当者、苦情解決責任者及び中立な立場の第三者委員を定めています。

本年度は、利用者からの苦情の受付はありませんでした。

## 【6】日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）の推進

認知症や知的・精神障害等により日常生活を営むのに支障がある人に対し、福祉サービスの適切な利用のため、関係機関と一体的に連携し支援の充実に努めました。

・契約者数 66名（内訳 新規契約者数 11名・解約者数 6名・継続契約者 55名）

令和3年3月31日現在の契約者数 61名

## ◆支援内容

(件数)

支 援 内 容	令和2年度	令和元年度	比較増減	備 考
利用に関する相談・助言	1,131	1,133	△2	福祉サービス利用に関すること。
行政手続等に関する援助	565	708	△143	住民票等の届け出、郵便物の確認に関すること。
日常生活費の管理	585	832	△247	預金の払い戻し、解約、預け入れ等
合 計	2,281	2,673	△392	

## 【7】広報活動の充実

### (1) 社協広報紙の発行

令和3年3月号の「町から町へ」への折り込みにより、「社協だより てんり」第22号を配布し、ふれあいサロンの紹介や施設の案内などを行いました。

### (2) ホームページ及びフェイスブックの更新

ホームページ及びフェイスブックに、社協の組織、活動、施設の案内等全般にわたる内容を掲載しました。

ホームページアドレス <http://www.tenri-shakyo.jp/>

### (3) ポスターによる啓発

5月の児童福祉月間並びに9月の老人福祉月間において民生児童委員の協力をいただき、それぞれの啓発ポスターを各地域に配布しました。

## 【8】受託事業の円滑な運営

### (1) 福祉バス運行管理の推進

#### ◆利用状況

	利用日数（日）	利用団体（団体数）	利用者数（人）
令和2年度	0	0	0
令和元年度	69	57	1,383
比較増減	△69	△57	△1,383

天理市福祉バス「ふれあい号」は、新型コロナウイルス感染症の影響により本年度は運休としました。

### (2) 天理市立地域活動支援センターの運営（指定管理者の指定）

利用対象者は、天理市にお住まいの18才以上65才未満で、日常生活を営むのに支障がある在宅の身体障害者（身体障害者手帳をお持ちの方）です。

在宅で生活する障害者の要望に応じて、下記のとおり各種のサービスを提供しました。

#### ①機能訓練事業

- ア. リハビリ指導
- イ. 歯磨き指導
- ウ. 音楽体操
- エ. 健康体操
- オ. 真美体操

#### ②社会適応訓練事業

外出（買い物他）

③ 更生相談事業

介護等に関する相談

④活動

ア. 創作活動

フラワーアレンジメント、トールペイント、書道、作品づくり

イ. 文化活動

ビデオ鑑賞、カラオケ

ウ. スポーツ活動

風船バレー、バドミントン

エ. レクリエーション活動（季節行事）

夏祭り、クリスマス会等

⑤給食サービス

食事の提供を行い、食事の準備（刻み食・粗刻み等）・食事介助及び食事後の歯磨き介助

⑥入浴サービス

寝たままの状態が入浴できる特殊浴槽の入浴介助

⑦送迎サービス

車イスに乗ったまま乗降出来る大型リフト車及び軽自動車での送迎

◆実利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和 2年度	8	8	9	8	7	8	8	10	9	9	9	10	103
令和 元年度	9	9	9	10	9	8	8	8	8	9	9	8	104
比較 増減	△1	△1	0	△2	△2	0	0	2	1	0	0	2	△1

◆延利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和 2年度	78	78	84	77	80	80	90	89	95	78	90	115	1,034
令和 元年度	90	92	99	96	103	76	88	84	83	71	72	77	1,031
比較 増減	△12	△14	△15	△19	△23	4	2	5	12	7	18	38	3

(4) 生活福祉資金等貸付事務の推進

低所得世帯の自立及び失業者支援のため、奈良県社会福祉協議会が行う生活福祉資金貸付事業の貸付事務を受託し、民生児童委員の協力のもと適正な貸付事務を行いました。

(5) 臨時特例つなぎ資金貸付事務の推進

離職者を支援するため、奈良県社会福祉協議会が行う貸付の事務を行いました。離職などに伴って住居を喪失し、その後の生活維持が困難である離職者を対象とし、公的給付制度又は公的貸付制度（失業等給付、就職安定資金融資、住宅手当、総合支援資金貸付、生活保護等）の申請者が、当該給付金又は貸付金の交付を受け取るまでの生活費を借り入れるための申請事務を行いました。

◆相談件数、貸付件数及び貸付金額

(単位：件・円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比較増減	
	相談件数	金 額	相談件数	金 額	相談件数	金 額
	貸付件数		貸付件数		貸付件数	
総合支援資金	10	1,572,000	20	659,000	△10	913,000
	2		3		△1	
福祉資金	92	4,908,000	110	200,000	△18	4,708,000
	10		2		8	
教育支援資金	34	14,127,000	27	1,787,000	7	12,340,000
	8		5		3	
不動産担保型 生活資金	5	0	4	0	1	0
	0		0		0	
臨時特例つなぎ資金	3	0	5	130,000	△2	△130,000
	0		2		△2	
合 計	144	20,607,000	166	2,776,000	△22	17,831,000
	20		12		8	

\*相談件数については、相談者が借入申請書を提出するまでの間に相談を受けた件数

同一人物から複数回の相談を受けた場合、延べ件数を計上

- 総合支援資金：失業などにより、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのため継続的な相談支援（就労相談、家計指導等）を行うことにより自立が見込まれる世帯に対し生活費等として貸付ける資金
- 福祉資金：低所得世帯、障害者世帯又は高齢者世帯に対し貸付ける資金
- 教育支援資金：低所得世帯に属する者の高校、大学又は高専に修学するための経費に対し貸付ける資金
- 不動産担保型生活資金：低所得の高齢者世帯に対して、一定の住居用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金
- 臨時特例つなぎ資金：公的給付制度給付金又は公的貸付制度貸付金の交付まで貸し付ける資金

◆緊急小口資金等の特例貸付（新型コロナウイルスの影響を受けて収入が減少した世帯に対しての貸付）

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付（緊急小口資金）を必要とする世帯及び収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に対して貸付（総合支援資金）を行いました。

◆相談件数、貸付件数及び貸付金額 （単位：件・円）

4月1日 ～ 3月31日	緊急小口資金		総合支援資金（初回・延長）		総合支援資金（再貸付）	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
	396	78,450,000	316	256,450,000	76	40,050,000

（6）奈良県フードレスキュー事業の推進

生活福祉課題を抱えている相談者のなかで、喫緊に生活上の困難に直面している相談者に対する緊急食糧支援事業を奈良県社会福祉協議会より受託し、緊急の支援を必要とされている方々に寄り添い、安定・安心した生活に向けた相談支援を行うと共に、食糧を提供しました。  
・支援件数 5 件

（7）【公益事業】天理市障害者ふれあいセンターの運営（指定管理者の指定）

例年、障害者（児）の教養、文化、スポーツ、健康増進等に係る活動の推進を図り、地域住民との「ふれあい」交流の場として運営を行い、相互の友愛と障害に対する理解を深め、福祉の増進に努めるため、施設（アリーナ・会議室等）の貸し出しを行っていますが、令和2年度については新型コロナウイルス感染拡大防止対策として市の方針のもと、カラオケ、社交ダンスといった一部の利用を制限しながらの貸出となりました。また、例年開催している各種教室を同じく新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、止むを得ず中止しました。

◆各種教室開催状況

例年開催している文化教室（カラオケ教室、身体障害者パソコン教室、知的・精神障害者パソコン教室、陶芸教室）及び、スポーツ教室（バドミントン教室、感覚統合遊び教室）を新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、止むを得ず中止としました。

## ◆施設の貸出状況

(単位：人)

区 分	令和2年度			令和元年度			比較増減
	障害者	一般	合計	障害者	一般	合計	
アリーナ	593	3,066	3,659	1,271	4,949	6,220	△2,561
会議室	23	380	403	289	2,013	2,302	△1,899
研修室	19	337	356	250	1,889	2,139	△1,783
教養文化室	0	4	4	129	184	313	△309
視聴覚音楽室	41	235	276	346	1,538	1,884	△1,608
多目的ルーム	0	0	0	2	3,041	3,043	△3,043
I Tルーム	0	0	0	210	52	262	△262
合 計	676	4,022	4,698	2,497	13,666	16,163	△11,465

## ◆利用状況

区 分	運営日数 (日)	室利用件数 (件)	利用者数 (人)	利用料金 (円)	
令 和 2 年 度	4月	0	0	0	
	5月	0	0	0	
	6月	25	21	129	3,200
	7月	25	55	355	9,000
	8月	25	67	398	8,700
	9月	24	69	470	14,100
	10月	27	74	485	10,700
	11月	23	77	513	10,000
	12月	24	71	601	12,400
	1月	23	66	400	16,600
	2月	22	73	481	25,000
	3月	25	105	866	8,400
合計	243	678	4,698	118,100	
令和元年度	307	1,920	16,151	182,500	
比較増減	△64	△1,242	△11,453	△64,400	

## ◆ふれあい交流会

前述のとおり、令和2年度「ふれあい交流会」についても、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、止むを得ず中止としました。